

2016 年 4 月 18 日

報道関係各位

GMO ペイメントゲートウェイ株式会社

「PG マルチペイメントサービス」に「銀行振込（バーチャル口座）」を追加 ～取引ごとの専用口座の割り当てで振込人の特定・入金照合が簡単に～

GMO インターネットグループで非対面クレジットカード等の決済事業を展開する GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証一部：証券コード 3769、代表取締役社長：相浦 一成 以下、GMO-PG）は、「PG マルチペイメントサービス」において、取引ごとに専用の振込口座を割り当てる「銀行振込（バーチャル口座）」を追加し、2016 年 4 月 18 日（月）より提供開始いたしました。

一般的な銀行振込では、購入者と振込人の名義が異なる場合など、入金照合に時間や手間がかかりますが、「銀行振込（バーチャル口座）」では、1 つの取引ごとに仮想的な振込専用口座（バーチャル口座）を割り当てて口座番号で振込状況を確認できるため、EC 事業者は振込人の特定をスムーズに行うことができ、入金照合作業を軽減することが可能です。



【背景と概要】

日本国内の EC 市場は、2014 年時点で 12.8 兆円（前年比 14.6%増）^(※)規模にまで拡大しており、商品・サービスの購入における決済手段もクレジットカードをはじめ多岐に渡っております。中でも支払代金を EC 事業者の銀行口座へ直接振り込む「銀行振込」は、特別な登録が必要なくクレジットカードを持たないユーザーでも支払いが可能なため、一定の消費者ニーズがあります。

しかし銀行振込では、EC 事業者が自社の口座上で購入者の振込状況を 1 件ずつ確認する入金照合が必要となるため、取引件数が膨大な場合や、購入者が異なる名義や代理人を通じて振り込みをしている場合など、振込人の特定に手間がかかり、照合作業が大きな負担となっているのが現状です。

そこでこの度 GMO-PG は、「PG マルチペイメントサービス」において、1 つの取引ごとに仮想的な振込専用口

座（バーチャル口座）を割り当てる「銀行振込（バーチャル口座）」を追加いたしました。本サービスでは、割り当てられた口座番号で振込状況を管理するため、振込人の名義が購入者と異なる場合でも入金照合が簡単に行えます。

「銀行振込（バーチャル口座）」は、各種ネットショップを運営する EC 事業者のみならず、銀行振込での支払いが多い、予備校・学習塾・習い事・オンラインスクールなどの教育市場、銀行振込払いや現金で集金を行っている BtoB 取引の決済業務においても効率化が期待できます。

(※) 経済産業省「平成 26 年度電子商取引に関する市場調査」より

【GMO-PG の提供する「銀行振込（バーチャル口座）」について】

「銀行振込（バーチャル口座）」は、1 つの取引ごとに仮想的な振込専用口座（バーチャル口座）を割り当て、購入者をその口座番号と紐づけて管理できるサービスです。商品購入者やサービス利用者が代金の支払い方法で銀行振込を選択された際、GMO-PG 側でバーチャル口座の口座番号を当該お取引専用に設定し、仮定の銀行口座への入金状況を、GMO-PG から EC 事業者へ通知いたします。口座番号はお取引ごとに異なるため、EC 事業者は入金照合作業の手間を軽減できるうえ、入金確認の遅れによる商品・サービス提供の遅延解消、未入金先特定の容易化などが図れます。

本サービスは、「PG マルチペイメントサービス」の一決済手段として提供するため、EC 事業者は「銀行振込（バーチャル口座）」のシステムを開発することなく、クレジットカード決済やコンビニ決済など、他の決済手段との一括管理が可能です。

<サービスプランについて>

「銀行振込（バーチャル口座）」では、以下 2 つのサービスプランをご用意しており、EC 事業者はニーズに応じてお選びいただけます。なお、ご利用料金については個別にお見積りいたします。

共有口座型	GMO-PG が保有しているバーチャル口座を、各 EC 事業者共通で利用するプラン
	・ 1 口座からでもご利用できます。 ・ 銀行振込による取引が少ない場合に最適なプランです。 ・ 消費者（振込者）には振込先名義として「GMO-PG」が表示されます。
専有口座型	GMO-PG が保有しているバーチャル口座を、EC 事業者専用に割り当てるプラン
	・ 1,000 口座単位でのお申し込みとなります。 ・ 大規模なネットショップや、多数のお取引先を抱える BtoB 事業者におすすめのプランです。 ・ 消費者（振込者）には、振込先名義は「GMO-PG/xxx（EC 事業者指定名称）口」が表示されます。

【「PG マルチペイメントサービス」について】

「PG マルチペイメントサービス」は、本日追加した「銀行振込（バーチャル口座）」やクレジットカードをはじめ、コンビニ収納・電子マネー・代引・口座振替・PayPal・キャリア決済・後払い・多通貨決済など様々な決済手段を一括して提供する、SaaS ベースの総合決済サービスです。EC 事業者はいつでも必要な決済手段を選んで導入・追加でき、一つの Web 画面で全決済を処理・管理することができます。

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社について】

GMO ペイメントゲートウェイは、ネットショップやデジタルコンテンツなどのオンライン事業者、NHK や定期購入など月額料金課金型の事業者、並びに日本年金機構や東京都等の公的機関など 6 万 5,652 店舗（GMO ペイメントゲートウェイグループ 2015 年 12 月現在）の加盟店に、クレジットカードをはじめとする決済処理サービスを提供しております。消費者と事業者にとって安全性が高く便利な決済を実現し、日本の決済プロセスのインフラになることを目指しております。決済業界のリーディングカンパニーとして、FinTech など新たなイノベーションを牽引し、日本の EC 化率の向上に貢献いたします。

【関連 URL】

- ・ GMO-PG コーポレートサイト URL : <http://corp.gmo-pg.com/>
- ・ GMO-PG サービスサイト URL : <http://www.gmo-pg.com/>

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
企業価値創造戦略 統括本部
TEL : 03-3464-0182 FAX : 03-3464-2387
E-mail : ir@gmo-pg.com
- GMO インターネット株式会社
グループ広報・IR 部 石井・島田
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO ペイメントゲートウェイ株式会社
イノベーション・パートナーズ本部
TEL : 03-3464-2323 FAX : 03-3464-2477
E-mail : info@gmo-pg.com

【GMO ペイメントゲートウェイ株式会社】（URL : <http://corp.gmo-pg.com/>）

会 社 名	GMO ペイメントゲートウェイ株式会社（東証第一部 証券コード：3769）
所 在 地	東京都渋谷区道玄坂 1 丁目 14 番 6 号 ヒューマックス渋谷ビル
代 表 者	代表取締役社長 相浦 一成
事 業 内 容	■クレジットカード等の決済代行サービス及び付帯する一切のサービス
資 本 金	47 億 1,200 万円

【GMO インターネット株式会社】（URL : <http://www.gmo.jp/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証第一部 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役会長兼社長・グループ代表 熊谷 正寿
事 業 内 容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット証券事業 ■モバイルエンターテインメント事業
資 本 金	50 億円

Copyright (C) 2016 GMO Payment Gateway, Inc. All Rights Reserved.